

クリエイトひがしね ニュース

発行 NPO法人クリエイトひがしね 999-3796 山形県東根市中央1-5-1 タントクルセンター内
TEL 0237-43-0732 www.higashine.org 発行責任者 菊地和博



進化するあそびあランド

あそびあランド
センター長 伊勢 博

あそびあランドにある池は、手作りのいかだを浮かべて「漂流」を楽しめる、子ども達にとってスリリングなスポットです。またオープン当初何もいなかったあそびあランドの池も子どもたちの為にザリガニや魚を地域の方々のご厚意で提供していただいたお陰で、今ではザリガニや鯉、フナ、金魚、カメがいる池に大変身しました。生き物との出会いに大喜びする子ども達の姿が見られる遊び場へと変化してきました。必要な物は自分たちで作っていく遊び場、使い勝手を自分たちで替えていける遊び場、地域の方々と子どもたちが共に作りあげていく遊び場、それがあそびあランドなのです。

ある会合で育成会の保護者から聞いた話ですが、子どもと一緒にディズニーランドに行ったときのこと、さんさん楽しんだあと、「ディズニーランドって遊ぶところがないんだね」と言ったという。これ

には、私達も驚かされました。子どもたちの関心は、事前に準備された遊具よりも「自分の発想であそぶ」であり、まさにあそびあランドの運営方針である自ら遊んで育つ「遊育」が、子どもたちに求められることを再認識させられたのです。

また、市外から遊びに来たあるお母さんの話ですが、自分の住む町に特設の子ども遊び場はあるものの安全重視。危険な物はすべて排除された遊び場は、逆に子どもの将来に不安があり「子どもが危険から身を守ることを学ぶ場」がなくなっていると言っています。子どもの頃、自然の中で外遊びをたくさん経験することは、創造性豊かな人間形成につながると言われており、こうした体験が大人になっても忘れない思い出となり、故郷に戻ってくるきっかけになるに違いありません。

ハッピー10フェスタ



タントくんもお祝いにかけてくれました



土田東根市長と菊地理事長による風船シャワーでオープニング



マーチングバンドJ-Sniper

8月2日（日）、さくらんぼタントクルセンターオープン10周年を祝い「ハッピー10フェスタ」を開催しました。当日は土田東根市長を迎えてのハッピーセレモニーを皮切りに、全館をつかったの楽しい催しに一日中にぎわいました。



ハッピーライブでけやきジュニア合唱団とRoot E Band のコラボ



折り紙や昔遊びで大にぎわいのだがしや楽校



ハッピーライブ YBM Cherry's ♪のコンサート



たんとくるくるお菓子作り



ミーティングルームが子ども広場に模様替え



どこに入れようか



うまく走るかな？



タントクル特製ボウリング



世界にひとつの手形メダル



ありがとうの木にみんなの思いが



ハッピールームでひと休み



かかし座の影絵芝居に圧倒されました

冬よこい は～やくこい

冬だって子どもの
あそびは無限大!

さあくる



「冬もあそびあランドやってんの？」
「はい子どもは冬眠しませんからね♪」
寒くて外にでたくないのは大人だけ
冬はあそびの宝庫！
雪はすべるもの そめるもの
雪はねそべるもの まるめるもの
雪の中は無限のおもちゃ箱
家の中でゲームなんてもったいない
冬は子どものためにあるんだよ～

かんがえる



そめる



まるめる



ねそべる

あべる



冬は「あそびあランド」へ行こう!

布の紙芝居屋さん
なにぬの屋のやこさん

布芝居の楽しいおはなし
ハンカチやお手玉遊び♪

2015年10月8日(木)

午前10時～ あそびあランド
午後3時～ けやきホール

みんなで
来てね!



編集後記

★今年は10年の節目を迎える年として、記念式典と記念誌発を年間計画の柱にしてきましたが、それにタントクルセンターのオープン記念行事が加わったために、年度の前半のエネルギーがこの事業に費やされ、気が付けばまもなく10月。ニュース発行も1回休んだ今回は特集号になりました。

★あそびあランドは秋を感じる間もなくひと足早い冬支度。雪は大人にはやっかいかでも子ども達へは最高の贈り物です。雪国に育つ喜びを満喫させたいものです。(M)